



【放置防止啓発キャラバン隊】

駅頭でのリーフレット等の配布、駅周辺の練り歩きによる放置防止の呼びかけを行います。なお、呼びかけを行う駅については、令和7年度「駅前放置自転車等の現況と対策」に基づく放置台数が多い駅（上位10位）の中から選定しています。

日程	時間	場所
10月22日（木曜日）	14:00～15:00	千代田区 秋葉原駅周辺
10月23日（金曜日）	14:00～15:00	葛飾区 新小岩駅周辺
10月26日（月曜日）	13:00～14:00	渋谷区 幡ヶ谷駅周辺
10月27日（火曜日）	14:00～15:00	八王子市 八王子駅周辺
10月28日（水曜日）	15:00～16:00	杉並区 高円寺駅周辺

（注）各日程は天候等により変更となる場合があります。

放置防止啓発
キャラバン隊
活動の様子



【駅前放置自転車クリーンキャンペーンとは】

東京都は、放置自転車問題を広く都民に訴え、放置防止の行動に繋げてもらうため、「駅前放置自転車クリーンキャンペーン」を実施しています。昭和59年に開始したこのキャンペーンは今年43回目を迎え、放置自転車（※1）の台数が最も多かった平成2年（約22万4千台）以降、着実に放置台数を減少させてきました。

昨年度調査（※2）では放置自転車台数が13,394台となり、「東京都自転車安全利用推進計画」（※3）において掲げた15,000台以下の目標を2年連続で達成しました。一方で、自転車等が駅周辺に放置され、歩行者の通行の妨げとなるほか、街の美観が損なわれるなど、放置自転車は引き続き対策が必要です。

キャンペーン標語である「自転車の代わりに置こう 思いやり」は、自転車を利用する方に整備された自転車駐車場等を正しく利用していただくための動機として、他者への配慮、思いやりを働きかけるメッセージとなっています。

令和12年度までに12,000台以下という目標達成に向けて、関係機関と連携・協力し、駅前放置自転車の解消に取り組んでいきます。

※1 放置自転車等（原付及び自動二輪を含む）の最多も平成2年（約24万3千台）

※2 令和7年度調査「駅前放置自転車等の現況と対策」

※3 「東京都自転車安全利用推進計画」（令和3年5月改定）において、駅前放置自転車台数の数値目標（令和7年中）を15,000台以下と設定



詳細は都民安全総合対策本部のHPをご覧ください。

<https://www.tomin-anzen.metro.tokyo.lg.jp/kotsu/jitensha/houchi>

都民安全総合対策本部HP